

▼差別を見抜く力を養う

「人権の世紀を伴に生きる」をテーマに行われた人権問題講演会。講師からは「経済偏重・保守回帰の現代こそ、一人ひとりが考え行動し、差別を見抜く力を身につけよう」と熱い提言が。【2月20日・市役所】



フォトピックス

▼地域奉仕の落書き消し

「美化活動で地域へ恩返しを」と、卒業間近な海西中学校3年生が、小田急線ガード下で落書きを消し。しつこい落書き汚れを、たわしを使って丁寧に除去していました。【2月27日・厚木駅付近】



▼活動成果を鑑賞・体験

青少年会館で行われた「はつはるまつり」同館で活動する団体の作品の展示、演奏の発表、竹鉄砲工作、写真などの体験に、約2600人が訪れました。【2月21日・撮影：広報まちかどカメラマン 大柳勝昭】



3/20(祝)～ 土曜午前開庁 転入・転出も 受け付けます

半日開庁の時間は、午前8時30分～正午です。就職・進学等で住まいを変えることが多くなる季節ですので、ぜひご利用ください。

▽土曜日も利用可能な市役所窓口 市民課・保険年金課・児童福祉課・障害福祉課(いずれも市庁舎1階)、市民税課・資産税課(同2階)、学校教育課(同5階)。※一部に利用できない業務もあります。あらかじめ各課へお問い合わせください。

市では、3月20日(祝)～5月15日(土)の間、市役所窓口業務の一部を土曜日午前中にも実施します。詳しい内容については、広報えびな3月1日号および市ホームページでお知らせしています。

この半日開庁の業務に、市外からの転入・市外への転出・市内での転居の届出(住民票異動届)受理が、新たに加わりました。また、これらの異動届に伴う障害福祉課・学校教育課の一部業務も利用できるようになります。

えびな蓼科荘に宿泊

木曾路散策バスツアー

歴史と文化の香りが漂う木曾街道(中山道)の宿場町、馬籠・妻籠の散策を楽しむツアーです。

馬籠宿は、木曾11宿の最南端に位置する坂の町で、文豪・島崎藤村の生地でもあります。妻籠宿は、重要伝統的建造物群保存地区に選定された古い街並みで、江戸時代にタイムスリップしたような風情が特徴です。

また、開花状況によりですが、高遠城址公園のコヒガシザクラが楽しめる可能性も。ぜひご参加ください。

▽日程 4月13日(火)～14日(水)、1泊2日
▽宿泊場所 えびな蓼科荘(男女別・相部屋) 行程
13日 海老名↓昼食↓中山道木曾路妻籠宿・馬籠宿(散策) ↓蓼科荘 14日 蓼科荘↓おきのや(昼食散策)
↓高遠城址公園(桜観賞予定) ↓海老名着 ▽対象・人数 市内在住・在勤の成人の方・45人(先着順) ▽料金 1人1万4000円(交通費・宿泊代・食事代・見学入場料含む。事前振込)。

■ 3月15日(月)から電話で(株)海老名公共サービス(☎234・6400、担当：中島・前田)へ。受付時間は午前9時～午後8時。火曜日と22日(月)は午後5時まで。

春休みは紙すき体験

使用済み牛乳パックを原料に使って、紙をすき、はがきを作りましょう。写真。

▽日時 3月26日(金) 午前10時～正午
▽会場 リサイクルスラザリフォーム室

▽対象・定員 市内在住で中学生以下の方20人(先着順)
▽持ち物 落ち葉・折り紙・手芸用のスパンコールなど、はがきに柄として入れたいもの。

■ 3月15日(月)から電話または直接同スラザリ(☎237・3196)へ。



最近「へえ」の番組が楽しみです。どーでもいいような無駄情報のオンパレードですが、知識が広がる喜びが快感なのかも。

編集後記

今号の1面は文化財幾つの新発見を届けられたでしょう。うか?これからのために必要な情報盛りだくさんの広報紙を目指します。(田)